

令和4年6月23日
(2022年)

業者各位

契約課長

最低制限価格制度及び低入札価格調査制度の見直しについて（通知）

建設工事の最低制限価格、低入札価格調査基準価格及び失格価格の計算式を次のとおり改定します。

1 改定後の計算式

① 最低制限価格及び低入札価格調査基準価格

$$\begin{aligned} & (\text{機器費} \times 0.87) * + \text{直接工事費} \times 0.97 + \text{共通仮設費} \times 0.90 \\ & \qquad \qquad \qquad + \text{現場管理費} \times 0.90 + \text{一般管理費等} \times \underline{0.68} \end{aligned}$$

※プラント工事のみ

② 失格価格

$$\begin{aligned} & (\text{機器費} \times 0.82) * + \text{直接工事費} \times 0.92 + \text{共通仮設費} \times 0.85 \\ & \qquad \qquad \qquad + \text{現場管理費} \times 0.85 + \text{一般管理費等} \times \underline{0.68} \end{aligned}$$

※プラント工事のみ

2 設定範囲

変更なし 現行：予定価格の75%から92%の範囲内

3 実施時期

令和4年7月1日以降の入札公告案件から適用